

# 日本医薬品市場の状況

## ■薬価改定率

薬価改定：薬剤の市場価格を薬価に反映させるために原則2年に一度薬価改定が行われており、市場実勢価格が低い薬剤ほど新薬価が低く算定され、薬価改定率が高くなる(以下は前回の薬価からの変化率)。

2021年からは中間年も薬価改定が実施されている。

	2014年 4月	2015年 4月	2016年 4月	2017年 4月	2018年 4月	2019年 4月	2019年 10月	2020年 4月	2021年 4月	2022年 4月	2023年 4月	2024年 4月
全体	-2.7%	-	-5.57% <sup>*1</sup>	-	-7.48%	-	-2.4%	-4.38%	- <sup>*3</sup>	-6.69%	- <sup>*3</sup>	-4.67%
参天製薬	-1%台後半	-	-7%台前半 <sup>*2</sup>	-	-4%台半ば	-	-1%未満	-3%台前半	-2%台前半	-4%台半ば	-2%台前半	-6%台後半

\*1 通常の市場拡大再算定-0.9%を含まず

\*2 2016年 アイリーアの薬価改定を除く薬価改定は-4%台半ば

\*3 厚生労働省発表せず

## ■医療用眼科薬～薬効別マーケットシェア<sup>\*4</sup>

医療用眼科薬市場全体及び主な薬効領域（抗緑内障剤、角膜疾患治療剤、抗アレルギー剤、網膜疾患治療剤）においてシェアNo. 1

年度		2019	2020	2021	2022	2023
抗緑内障剤	シェア	29.5%	29.5%	29.8%	30.8%	28.4%
	市場	1,074億円	1,051億円	1,006億円	936億円	883億円
角膜疾患治療剤	シェア	60.7%	57.3%	57.7%	60.7%	69.2%
	市場	461億円	424億円	423億円	442億円	486億円
抗菌点眼剤	シェア	32.1%	32.8%	32.1%	28.2%	26.3%
	市場	114億円	86億円	79億円	68億円	66億円
抗アレルギー剤	シェア	62.0%	70.3%	71.0%	75.8%	80.3%
	市場	480億円	605億円	525億円	524億円	478億円
網膜疾患治療剤	シェア	70.2%	71.6%	73.4%	70.7%	68.0%
	市場	1,054億円	1,104億円	1,181億円	1,235億円	1,313億円
その他	シェア	27.1%	27.1%	26.7%	26.9%	26.0%
	市場	557億円	518億円	505億円	494億円	491億円
合計	シェア	48.7%	51.1%	52.2%	53.5%	54.1%
	市場	3,741億円	3,787億円	3,719億円	3,699億円	3,717億円

(注) 薬価ベース

\*4 製造販売元であるバイエル薬品(株)とのコ・プロモーション製品(抗VEGF薬「アイリーア」)を含む。販売会社(参天製薬)ベースでの実績。

出典：Copyright © 2024 IQVIA.  
IQVIA JPM 2019.4-2024.3を基に参天分析 無断転載禁止